

第140回 放送番組審議会議事録

新型コロナウイルスによる感染拡大が収まりを見せない中、群馬県でも緊急事態宣言が発令され多くの制約が課せられることになり、8月19日に開催を予定しておりました放送番組審議会について高山正委員長並びに弊社社長本山佳宏と相談させていただき、諸般の事情を考慮し6月に続き今回も書面による審議会としました。

1. 開催日時 令和3年8月 書面による開催
2. 開催場所 試聴CDによる番組考査
3. 出席の委員 全委員に配布
4. 議 題
 - (1) 放送報告
 - 試聴CD ①Happy Cafe (Happy Evening 内)
5月28日放送

試聴CD ②ゲスト放送「本音でごめんなさい」群馬県知事 山本一太氏出演
7月21日放送

上記について、試聴CDをお聴きいただき文書で意見をいただきました。

意見等は別紙参照

5. 次回開催日について(基本 偶数月 第3木曜日)
 - 日 時 令和2年 10 月 21 日 (木) 16:00
 - 会 場 ホテルバラヴィータ又はテラス沼田会議室

※新型コロナウイルスの状況により日時等の変更があり得ることをお伝えしました。

8月試聴CD感想・意見

1. Happy Evening 内 「Happy Cafe」

- ・7月20日（火）午後6時30分放送「Happy Cafe」（10分58秒）
パーソナリティー 志賀穂奈美

- ホテルパラヴィータ支配人の福田尚志様をお迎えして「ホテルパラヴィータ開業20周年記念 アニバーサリーフェスタ」について伺いました。

●意見

- ・いつも会議の会場として使用させていただいております。これからも沼田市の中心として頑張ってもらいたい。
- ・地元の企業を放送に取り上げる事で、沼田の元気に繋がると思った。
- ・出演した福田支配人の声も聞きやすく、アナウンサーのリードで知りたい内容を聞き出していたので開業20周年事業の内容がわかりやすかった。
- ・BGMも内容にあった雰囲気、企画内容も魅力的であると感じた。
- ・20周年の催しについて、冒頭に何本立ての内容が整理してほしかった。
- ・このように20周年という会社は他にもたくさんあると思うので積極的に拾い上げ、FM OZ Eの認知度を上げると共にスポンサーの拡大に繋げてほしい。

●審議機関の答申・意見に対しての措置

「スポンサー拡大について」

- ・貴重なご意見をいただきました。新たな販路拡大に努めてまいります。

「放送内容について」

- ・構成についても、リードなどわかりやすく伝えられるよう考えてまいります。

2. 「本音でごめんなさい」 ゲスト出演 群馬県知事 山本一太氏

・ 7月21日（水）午前11時 再放送 7/25 7/28 8/1

群馬医療福祉大学客員教授／元群馬テレビ顧問 新井英司様

FM OZE 藪原幸子パーソナリティー

●機材を持って県庁にて収録を行いました。

山本一太群馬県知事をお迎えして、2年間の県政、新型コロナウイルスやワクチン、CSF(豚熱)、県政の情報発信、デジタル化推進などについて伺いました。

重点施策に込められた思いの説明もありました。

●意見

- ・ 山本一太知事が就任されて2年になる時期にFM OZEにご出演いただき、コロナに関してお聞きする大変良いタイミングだと思います。今後も大事なテーマがある時には御出演をお願いしたい。
- ・ コロナ対策の取組み、ワクチン接種、センターの様子がわかった。またデジタル申請が苦手な人はコンビニでもできると知り安心した。CSF対応は準備をすすめ、沼田では多那地区の農村トレーニングセンターに設置する事が決定している。デジタル化とはスリム、スピード化と理解した。
- ・ 聴きやすかったが、残念ながらその後コロナ対応が再び変化しているので、今後も情報発信を続けてほしい。
- ・ 群馬県のブランド化について、災害等にも比較的強く、首都圏からの交通の便も良いのでリモートビジネス基地として築きあげるような構想がほしいと思った。
- ・ ネット上で叩かれている山本知事へ、どう感じているかを聞いてほしかった。あまり知事の本音が語られてなかった。
- ・ 県庁知事室へ FM 放送局が訪問して収録を行うのはなかなかできない事で、すばらしいと思った。新井さんの的確な質問により、深い話が聞けた。
- ・ CDをパソコンで聞いたせいかわ音が小さく、番組への参加している感じが少なかった。

●審議機関の答申・意見に対しての措置

「コロナ対応の変化について」

- ・ 弊社では群馬県や沼田市等と密に連絡調整しており、コロナ禍における新たな情報を日々放送しています。

「CDの音量について」

- ・ パソコンなどでも対応しやすいよう試聴CDは大きめに録音します。

●その他意見

- コロナ対策の中、FM O Z Eが放送を続けている苦勞話しや対策、対応を頻繁に放送してほしい。
- 利根沼田には歴史的な名所旧跡がたくさんありますので、「歴史探望」のような番組制作も検討してほしい。
- 「高校生らじお」のファンです。フリートーク的な雑談のような放送が高校生らしく、楽しく聞ける。

●審議機関の答申・意見に対しての措置

「コロナ対策、対応の放送について」

- 日頃から利根沼田の方々に放送をとおして新しい情報や気をつけていただきたいことを放送しています。弊社の苦勞話しはさほどしていませんが、折に触れ放送して参ります。

「歴史の番組を放送してほしい」

- 他局と比較した場合、FM O Z Eは歴史関連の放送が飛び抜けて多いと思っています。これは歴史家の金井竹徳氏や高山委員長をはじめ、たくさんの郷土歴史家の皆様のご協力の賜だと日々感謝しております。

「高校生らじおについて」

- 高校生をはじめ、学生の出演する番組を検討します。